

町民参加の地域POWER



7/10 8/21

みかん講座を開催しました

みかんの生産者を確保するため、JA長崎せいひ、県、町が連携して開催しました。受講者は、実家がみかん農家で、定年後に就農を考えている会社員や就農後間もない方など計19名。今年度は7月から3月まで、5回にわたり座学や現地研修を行います。

第1回は、みかん栽培の1年の流れを学習しました。第2回は、甘いみかんを作るコツや病虫害防除について現地研修も交えながら学習しました。参加者からは積極的な質問が飛び交い、みかんづくりの知識と技術を習得したいという意欲を伺うことができました。



▲収集されたごみがごみピットに搬入される様子



—令和3年 秋の全国交通安全運動パレード—

8/2 夏休み短期体験講座 「クリーンパーク長与見学」

町社会教育推進指導員会の主催で、小学4～6年生の親子を対象に開催しました。

施設の概要の説明を受けた後、工場内を見学しました。その後、「長与町のごみの分別方法」や、「ごみステーションに出したごみがどうなるのか」といった講義を受けました。参加者は講師の話をもemorしたり、施設の写真を撮影したり、熱心に学んでいました。

9月21日から30日まで実施された「秋の全国交通安全運動」の啓発パレードが時津地区交通安全協会の主催のもと行われました。

時津警察署のパトカーに先導され、交通安全の標語を掲げた広報車などが約10台巡回し、運動の重点項目を中心に交通安全に関する呼びかけを行いました。